

「平成25年度」

公開財務情報及び事業報告

- ①財産目録
- ②貸借対照表
- ③資金収支計算書
- ④消費収支計算書
- ⑤事業報告書
- ⑥監査報告書

学校法人 城西医療学園

① 財産目録

(平成26年3月31日)

(単位:千円)

I 資産総額	6,544,287千円
内 基本財産	3,530,479千円
運用財産	3,013,808千円
収益事業用財産	0千円
II 負債総額	813,777千円
III 正味財産	5,730,510千円

区分	金額
資産額	
1基本財産	
土地	22,061 m ² 837,182千円
建物	15,321 m ² 2,295,816千円
図書	16,891 冊 21,283千円
教具・校具・備品	7,710 点 232,594千円
その他	143,604千円
2運用財産	
現金預金	2,589,622千円
その他	424,186千円
3収益事業用財産	0千円
資産総額	6,544,287千円
負債額	
1固定負債	
その他	200,233千円
2流動負債	
その他	613,544千円
負債総額	813,777千円
正味財産 (資産総額-負債総額)	5,730,510千円

② 貸借対照表

(平成26年3月31日)

(単位:千円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	3,934,032	4,011,818	△ 77,786
有形固定資産	3,530,050	3,607,289	△ 77,239
土地	837,182	820,243	16,939
建物	2,295,816	2,388,812	△ 92,996
その他の有形固定資産	397,052	398,234	△ 1,182
その他の固定資産	403,982	404,529	△ 547
流動資産	2,610,255	1,936,221	674,034
現金預金	2,589,622	1,911,334	678,288
その他の流動資産	20,633	24,887	△ 4,254
資産の部合計	6,544,287	5,948,039	596,248

負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	200,233	267,574	△ 67,341
長期借入金		72,200	△ 72,200
その他の固定負債	200,233	195,374	4,859
流動負債	613,544	591,706	21,838
短期借入金		14,440	△ 14,440
その他の流動負債	613,544	577,266	36,278
負債の部合計	813,777	859,280	△ 45,503
基本金の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
第1号基本金	4,900,582	4,826,495	74,087
第4号基本金	88,000	88,000	0
基本金の部合計	4,988,582	4,914,495	74,087
消費収支差額の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
翌年度繰越消費収入超過額	741,928	174,264	567,664
消費収支差額の部合計	741,928	174,264	567,664
科 目	本年度末	前年度末	増 減
負債の部、基本金の部及び消費 収支差額の部合計	6,544,287	5,948,039	596,248

③ 資金収支計算書

平成25年4月1日から
平成26年3月31日まで

(単位:千円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒納付金収入	2,028,950	2,028,950	0
手数料収入	41,550	41,074	476
補助金収入	67,649	67,649	0
資産運用収入	1,330	1,343	△ 13
事業収入	4,300	4,300	0
雑収入	12,000	12,078	△ 78
前受金収入	487,500	487,500	0
その他の収入	470,305	470,495	△ 190
資金収入調整勘定	△ 485,149	△ 485,149	0
前年度繰越支払資金	1,911,334	1,911,334	0
収入の部合計	4,539,769	4,539,574	195
支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	923,700	922,834	866
教育研究経費支出	317,500	314,712	2,788
管理経費支出	103,500	100,768	2,732
借入金等利息支出	5,200	5,198	2
借入金等返済支出	86,640	86,640	0
施設関係支出	52,050	51,760	290
設備関係支出	39,250	38,775	475
資産運用支出	5,650	5,650	0
その他の支出	461,193	461,574	△ 381
予備費	(12,878) 52,122		52,122
資金支出調整勘定	△ 37,969	△ 37,960	△ 9
次年度繰越支払資金	2,530,933	2,589,623	△ 58,690
支出の部合計	4,539,769	4,539,574	195

④ 消費収支計算書

平成25年4月1日から
平成26年3月31日まで

(単位:千円)

消費収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒納付金	2,028,950	2,028,950	0
手数料	41,550	41,074	476
補助金	67,649	67,649	0
国庫補助金	67,649	67,649	0
資産運用収入	1,330	1,343	△ 13
事業収入	4,300	4,300	0
雑収入	12,000	12,078	△ 78
帰属収入合計	2,155,779	2,155,394	385
基本金組入額合計	△ 75,000	△ 74,087	△ 913
消費収支の部合計	2,080,779	2,081,307	△ 528
消費支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費	928,600	927,692	908
教育研究経費	474,000	470,898	3,102
管理経費	112,600	109,854	2,746
借入金等利息	5,200	5,198	2
予備費	(11,225) 53,775		53,775
消費支出の部合計	1,574,175	1,513,642	60,533
当年度消費収入超過額	506,604	567,665	
前年度繰越消費収入超過額	174,264	174,264	
翌年度繰越消費収入超過額	680,868	741,928	

⑤事業報告書

1. 法人の概要

1. 学校法人の沿革

大正 7年	城西実務学校設立
昭和 26年	学校法人城西学園へ組織変更
昭和 59年 4月	城西医療技術専門学校（診療放射線学科）設立
平成 8年 4月	城西医療技術専門学校に理学療法学科開設
平成 11年 4月	城西医療技術専門学校に作業療法学科開設
平成 15年 8月	学校法人埼玉城西学園設立 城西医療技術専門学校（3学科）を移管
平成 18年 11月	学校法人城西医療学園に組織変更、日本医療科学大学設立認可
平成 19年 4月	日本医療科学大学 保健医療学部 診療放射線学科・リハビリテーション学科（理学療法学専攻・作業療法学専攻）開設
平成 21年 3月	城西医療技術専門学校閉校
平成 24年 4月	日本医療科学大学 看護学科・臨床工学科 開設

2. 設置する学校・課程・学科・入学定員・学生数の状況（平成 26年 5月 1日現在）

学校名 (所在地)	学部・学科名等	開設 年度	入学 定員	収容 定員	26年度 定員	在籍人員	
							女子
日本医療科学大学 (埼玉県入間郡毛呂山町)	保健医療学部	H19	320	1,280	1,160	1,348	584
	診療放射線学科	H19	80	320	320	398	162
	リハビリテーション学科	H19	120	480	480	540	190
	<理学療法学専攻>	<H19>	<80>	<320>	<320>	< 375 >	<120>
	<作業療法学専攻>	<H19>	<40>	<160>	<160>	< 165 >	<70>
	看護学科	H24	80	320	240	276	208
臨床工学科	H24	40	160	120	134	24	

3. 役員（平成 26年 5月 1日現在）

9名 ; 理事 7名（うち、理事長 1名）、監事 2名

4. 教職員（平成 26年 5月 1日現在）

診療 放射線 学科	リハビリテーション学科		看護 学科	臨床 工学科	医療・ 基礎 教育科	専任 教員計	兼任 教員計	教員計	事務 職員	総合計
	理学 療法学 専攻	作業 療法学 専攻								
13 (1)	12 (3)	8 (2)	26 (24)	8 (0)	9 (2)	76 (32)	119 (25)	195 (57)	31 (14)	226 (71)

下段の（ ）は女性

5. 入学試験の概要

年度	診療放射線 学科		リハビリテーション学科				看護学科		臨床工学科		合計	
	志願 者数	入学 者数	志願 者数	入学 者数	志願 者数	入学 者数	志願 者数	入学 者数	志願 者数	入学 者数	志願 者数	入学 者数
26 年度	574 (173)	101 (43)	420 (136)	97 (26)	189 (70)	49 (25)	346 (238)	88 (67)	172 (39)	45 (5)	1,701 (656)	380 (166)
25 年度	787 (273)	93 (41)	440 (116)	100 (29)	191 (85)	46 (24)	363 (248)	93 (67)	268 (79)	45 (13)	2,049 (801)	377 (174)
24 年度	816 (250)	95 (37)	416 (111)	96 (33)	180 (61)	49 (19)	385 (293)	105 (81)	231 (64)	54 (10)	2,028 (781)	399 (180)
23 年度	690 (208)	99 (40)	487 (137)	99 (39)	196 (70)	44 (12)	1,373 (415)	242 (91)
22 年度	452 (159)	108 (38)	321 (321)	106 (34)	113 (66)	38 (19)	886 (345)	252 (91)
21 年度	361 (100)	106 (25)	460 (140)	101 (25)	150 (72)	32 (12)	971 (312)	239 (62)

下段の（ ）は女子学生

6. 4期生（2010年度入学） 卒業・就職等の状況

	4年次 在籍 者数	卒業 生数	留年 者数	退学 者数	休学 者数	進学 者数	国家試験 合格者数	合格率	平均合格率 新卒大学 全国平均	合格 者就 職数	本学既卒 不合格者数 [累計]
診療 放射線学科	103 (35)	70 (26)	21 (4)	12 (5)	0 (0)	0 (0)	62 (23)	88.6% (88.5%)	90.6% 76.5%	62 (23)	4 [28]
リハビリ テーション 学科	125 (49)	117 (47)	6 (2)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	101 (43)	86.3% (91.5%)	/	101 (43)	12 [20]
理学 療法学 専攻	95 (32)	89 (31)	5 (1)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	75 (27)	84.3% (87.1%)	93.3% 83.7%	75 (27)	11 [15]
作業 療法学 専攻	30 (17)	28 (16)	1 (1)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	26 (16)	92.9% (100.0%)	94.2% 86.6%	26 (16)	1 [4]

下段の（ ）は女子学生

2. 平成25年度事業の概要

1 教学部門強化に向けた取り組み

- (1) 新入生に対しては入学前の12月にAO入試・推薦入試合格者を対象に宿泊型ウォーミングアップセミナーを実施し基礎学力の強化と、入学後は一泊二日（4月8日～9日）のフレッシュマンセミナーを実施し、大学生活のガイダンスを行うとともに学生間の交流を図った。
- (2) 将来社会から求められる真の医療人を輩出するため、これまでの基礎教育センターを分離・独立させ新たな基礎学習支援体制を確立し、平成26年度より「NIMS 学習支援プロジェクト」としてスタートした。
- (3) 国家試験対策として、通常の補習授業のほか、国家試験対策用の教材を使用した補講、模擬テストの実施、成績不良者に対する個別指導、夏季・春季等の長期休暇を含め休日における補講と自習、既卒生に対する特別クラスの編成など手厚い指導を行なった。
- (4) 全学的な特別講義として青島健太客員教授の特別講演会を実施した。（5月22日）

2 学生募集

近年の高校生の意識調査に基づき、AO・推薦入試を中心に高校へのアプローチを推進し、より良い入学者の招致に尽力してきた。加えて各種進学説明会への参加、オープンキャンパスの実施、ホームページの内容の充実等により、平成25年度も早い段階から学生募集に傾注した。その結果、全学科で1,701名の志願者を獲得し380名の新入生を迎えることができた。

伝統ある診療放射線学科101名（定員80名）に加え、リハビリテーション学科理学療法専攻97名（定員80名）、作業療法学専攻49名（定員40名）の新入生を迎えることができた。また、今回で三回目の募集となる看護学科は88名（定員80名）、臨床工学科は45名（定員40名）と何れも多くの新入生を迎えることができた。

3 就職支援の充実

ここ数年、経済状況好転が期待できず、より就職の厳しさが報道されているなか、本学においては「就活 ZERO 宣言」も次第に定着し、学生が国家試験に対して周到に準備出来る学習環境を確保し、円滑な就職活動を可能にする体制構築に推進した結果、国家試験合格者については全員が就職した。具体的な施策は以下の通り。

- (1) 毎年実施している全国各地の医療施設採用担当者の参加による求人説明会を今回は新たに、「東京国際フォーラム」において拡大開催した。施設数はこれまでの215施設

293 人から 243 施設 420 人に増加し、参加する学生も従来の 4 年生に加え 3 年生が新たに参加するなど成功裏に実施できた。これにより学生は、早い段階から就職への意識浸透と施設への興味を醸成できた。(8 月 27 日)

(2) 外部講師を招聘して、就職セミナーを実施した。医療従事者としての心構えや面接時の留意点などを解説してもらい、模擬面接も行った。(7 月 31 日)

(3) 就職支援センターに常駐の職員を配置し、求人票の閲覧や就職相談や履歴書の書き方の相談等も日常的に行った。更には全国の医療施設に対する個別の訪問を行う職員及びハローワークからの派遣職員を置き、情報の円滑な開示を行った。



(4) 本年度の求人数は以下の通りであった。

診療放射線学科	求人施設数	780	求人数	1,602
理学療法学専攻	"	1,274	"	3,585
作業療法学専攻	"	1,326	"	3,679

(5) 主な就職先は以下のとおりである。

①診療放射線学科 (54 施設)

都道府県	内 定 先	都道府県	内 定 先
山形県	酒田市日本会総合病院	埼玉県	東大宮総合病院
山形県	山形大学医学部附属病院	埼玉県	藤村病院
福島県	大原総合病院	埼玉県	北里大学メディカルセンター
福島県	かしま病院	東京都	東京北医療センター
福島県	星総合病院	東京都	西新橋保健センター
群馬県	石井病院	東京都	株式会社 AZE
群馬県	くすの木病院	東京都	慶應義塾大学病院
群馬県	慶友整形外科病院	東京都	佐々総合病院
群馬県	昭和病院	東京都	昭和大学病院
群馬県	館林厚生病院	東京都	新山手病院
群馬県	東邦病院	東京都	高島平中央総合病院
栃木県	獨協医科大学病院	東京都	東京医科大学八王子医療センター
埼玉県	上尾中央総合病院	東京都	東京医科大学病院
埼玉県	イムス三芳総合病院	東京都	東京女子医科大学病院
埼玉県	小川赤十字病院	東京都	東京大学医学部附属病院
埼玉県	上福岡総合病院	東京都	東京都健康長寿医療センター
埼玉県	埼玉医科大学病院国際医療センター	東京都	東芝病院
埼玉県	さいたま市立病院	東京都	駿河台日本大学病院
埼玉県	坂戸中央病院	東京都	メディカルスキャンニング
埼玉県	秀和総合病院	東京都	東京慈恵会医科大学付属第三病院
埼玉県	白岡中央総合病院	千葉県	亀田総合病院
埼玉県	獨協医科大学附属越谷病院	神奈川県	相模原協同病院
埼玉県	新座志木中央総合病院	神奈川県	東海大学医学部附属病院
埼玉県	西大宮病院	神奈川県	横浜旭中央総合病院
埼玉県	蓮田病院	静岡県	伊東市民病院
埼玉県	原田病院	静岡県	富士宮市立病院
埼玉県	飯能中央病院		

②理学療法学専攻 (57 施設)

都道府県	内 定 先	都道府県	内 定 先
福島県	南東北福島病院	東京都	板橋中央総合病院
群馬県	駒井病院 介護老人保健施設 和光園	東京都	介護老人保健施設ラビアンローゼ
栃木県	塩原温泉病院	東京都	株式会社ゴルディオックス
栃木県	すずき整形外科	東京都	蒲田リハビリテーション病院
埼玉県	旭ヶ丘病院	東京都	吉祥寺南病院
埼玉県	イムス富士見総合病院	東京都	清瀬リハビリテーション病院
埼玉県	上小町整形外科内科	東京都	小金井リハビリテーション病院
埼玉県	介護老人保健施設とまりや	東京都	小平中央リハビリテーション病院
埼玉県	霞ヶ関南病院	東京都	総合東京病院
埼玉県	川口パークタワークリニック	東京都	高田整形外科
埼玉県	行田総合病院	東京都	竹川病院
埼玉県	埼玉協同病院	東京都	田園調布中央病院

(前頁より続き)

都道府県	内定先	都道府県	内定先
埼玉県	さいたま市民医療センター	東京都	等潤病院
埼玉県	埼玉セントラル病院	東京都	虎の門病院
埼玉県	埼玉よりい病院	東京都	羽村三慶病院
埼玉県	坂戸中央病院	東京都	永研会クリニック
埼玉県	三愛病院	東京都	初台リハビリテーション病院
埼玉県	塩味病院	東京都	赤羽リハビリテーション病院
埼玉県	たなか整形外科クリニック	千葉県	千葉徳洲会病院
埼玉県	所沢ロイヤル病院	千葉県	千葉東病院
埼玉県	富家病院	千葉県	流山中央病院
埼玉県	原田病院	千葉県	船橋整形外科病院
埼玉県	飯能靖和病院	千葉県	船橋総合病院
埼玉県	武蔵野総合病院	神奈川県	東海大学医学部附属大磯病院
埼玉県	明生リハビリテーション病院	神奈川県	東海大学医学部附属病院
埼玉県	毛呂病院	静岡県	アール・アンド・オー
埼玉県	リハビリテーション天草病院	長野県	長野松代総合病院
埼玉県	若葉病院		

②作業療法学専攻 (23 施設)

都道府県	内定先	都道府県	内定先
群馬県	公立七日市病院	埼玉県	佐々木病院
群馬県	美原記念病院	東京都	イムス板橋リハビリテーション病院
埼玉県	大宮共立病院	東京都	青梅三慶病院
埼玉県	霞ヶ関南病院	東京都	株式会社オアト`わ リハビリデイたんぼぼ
埼玉県	埼玉セントラル病院	東京都	杉並リハビリテーション病院
埼玉県	埼玉よりい病院	東京都	東京北医療センター
埼玉県	坂戸中央病院	神奈川県	秦野老人保健施設 みかん
埼玉県	所沢ロイヤル病院	静岡県	浜松市リハビリテーション病院
埼玉県	平成の森・川島病院	長野県	佐久総合病院
埼玉県	みさと健和病院	新潟県	国立新潟病院
埼玉県	介護老人保健施設 しょうわ	広島県	日本鋼管福山病院
埼玉県	久喜すずのき病院		

4 学生支援の継続

新入生歓迎会から始まって、スポーツデイ、よさこい、クラス単位での茶話会、臨床実習前後の激励会や反省会、国家試験前の決起集会、大樹祭でのイベント実施など本年度も多くの学生支援行事を行った。また、これらの活動は学生が自主的に運営していけるように学生中央委員会への支援等を含め体制作りを急ぐ。

●スポーツデイの様子



●よさこいの様子



●大樹祭の様子



5 施設・設備の拡充及び補修

学生満足度向上のために、開学以来、計画的に教育施設の拡充を実行してきた。一昨年の4号棟の竣工を契機に教育施設の拡充はひと段落し、平成25年度は1号棟南側の緑地解体と中庭再整備及び裏門設置および既存棟の改修工事を行った。

- (1) 1号棟南側の緑地解体と中庭再整備及び裏門設置。
- (2) 既設校舎の塗装等、修繕・補修工事を実施。(外壁塗装工事)
- (3) インターネットを利用した願書受付(Web出願)
- (4) 教育研究備品の購入・更新

デジタルX線TV、画像保存システム、ベッドサイドモニター、脊柱計測分析装等

- (5) 1号棟マルチメディア教室のPC機器更新
→ 国庫補助金対象
- (6) 図書館セキュリティ強化のための入館ゲート新設

(1) 完成した中庭と新設のゲート



(2) 綺麗に塗装された1号棟壁面



(3) Web 出願の手順を示した画面 (抜粋)

インターネット出願手順

※ご利用にあたってはPCメールアドレス・パソコン(インターネット接続済)・プリンター(A4出力)が必要です

以下の全ての手順を完了することで出願完了となります。



STEP 1 インターネット出願サイトへアクセス

インターネット出願サイト

▶ <http://e-apply.jp/n/nims/> または、
大学ホームページ

▶ <http://www.nims.ac.jp/> からアクセス

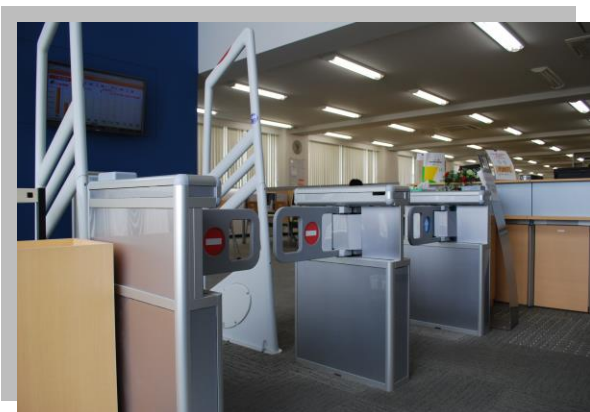
(4) デジタルX線TV、ベッドサイドモニター



(5) 1号棟マルチメディア教室の更新されたP C機器



(6) 新設された図書館入館ゲート



6 広報活動の推進

- (1) AO 入試や推薦入試を受験する傾向が高まるなか、オープンキャンパスへの動員は志願者を増やすうえで最も大切な行事の一つである。こうした観点から、今年度も8回のオープンキャンパスを実施し結果として1,079名の参加者があった。また、平成26年1月に入試直前相談会を実施し出願に繋げることができた。



- (2) 学外での進路ガイダンスや高校での模擬授業、生徒を本学に招聘し大学での授業の見学や施設案内なども積極的に行った。

訪問した高校の数は、東北地区 251 校、静岡・甲信越地区 215 校、埼玉県内 197 校、その他の地区 477 校の 1,140 校であり、高校主催の進路相談会及び業者による進学説明会には 79 の会場に参加した。

- (3) 在学生の保護者向けの広報活動としては、大学の広報誌「大樹の礎」を引き続き発行し、大学の様子や行事の様子を伝えるために送付した。

7 研究部門の充実

研究活動として紀要委員会より「日本医療科学大学研究紀要」第6号が発行された。また、科学研究費補助金の申請は5件であった。

8 海外研修制度の充実（サマープログラム 2013 オレゴン研修）

本学の教育目標の一つである「国際化社会に対応する医療従事者の養成」を達成するためのプログラムの一つとして、昨年9月に、第一回海外研修（サマープログラム 2012）を実施し、本学学生の海外研修として十分な成果があげられた。今年度も第二回目を平成25年9月米国オレゴン州ポートランドにおいて海外研修を実施した。学生28名、教員3名、職員1名が参加し、先端医療、高齢者ケア、保健医療システムの実際を見学した。（9月2日～8日）



9 教員による国際交流の推進

学生の海外研修に留まらず、今年度はじめて国際交流センター主管による教員派遣による交流活動が実現した。今回は複数の教員が、ベトナム・台湾・フィリピンの三ヶ国へ向けて視察研修を行った。

1. ベトナム；平成25年12月22日（日）～27日（金）4泊6日

飯田学部長、坂本教授、本田教授、澁谷教授、森田教授、道下非常勤講師、
新藤法人事務部長

2. 台湾；平成26年3月12日（水）～15日（土）3泊4日

新藤副学長、西田准教授、上屋敷講師、上田助教、山岸助教

3. フィリピン；平成26年3月17日（月）～22日（土）5泊6日

平井教授、桑山准教授、藤田講師、藍原助教、高木入試広報課長

1. ベトナム視察研修

訪問先	訪問の目的	具体的な交流内容
ハノイ医科大学	医学部・附属病院・看護などの養成コース 見学と情報交換	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問の挨拶と訪問目的の説明 ・自己紹介及び名刺交換 ・本学及び訪問施設紹介のプレゼンテーション ・医療の現状や医療系専門職の養成課程、国家資格制度の現状などについての質疑応答 ・教育や医療技術における連携の可能性について
バクマイ病院 バクマイメディカルカレッジ	病院見学	
アセアンカレッジ ハイズオン・メディカル ・テクニカル大学	看護コースの見学、 情報収集	

ハノイ医科大学玄関	バクマイメディカルカレッジ授業風景
	
	
アセアンカレッジでの意見交換	ハイズオン・メディカル・テクニカル大学での意見交換

		
(古い住居建物)	(過積載のスクーター)	(バッチャン焼き(陶器)の店)
町の様子		

2. 台湾視察研修

日時	訪問先	内容
3月13日	中山医学大学 (CSMU) Chung Shan Medical University	<ul style="list-style-type: none"> 台湾における診療放射線技師と国家試験について 台湾研修の総括～国際交流に向けて
3月14日	中臺科技大学 (CTUST) Central Taiwan University of Science and Technology	

中山医学大学病院



中台科技大学



3. フィリピン視察研修

3月17日	21:00（現地時間）マニラ空港到着
3月18日	ホテルからAUPに移動後、AUP（ADVENTIST UNIVERCITY OF PHILIPPINES）学長と会見。研修目的説明や大学教育に関する意見交換。会見後 AUP 学内見学。夕食時にAUPの教授、学部生および Working Student（就労学生）らと交流。
3月19日	看護学部見学および学生との交流。また、教授会にてスカラシップ授与式。
3月20日	MANILA ADVENTIST MEDICAL CENTER AND COLLEGES に移動。看護学科、放射線学科、理学療法学科等の見学、教職員との交流。その後、本学および各専攻学科についてのプレゼンテーション。シンポジウム後、スカラシップ授与式。
3月21日	AUP の教職員および学生に、本学および各学科についてプレゼンテーション。その後、在日本大使館訪問、今回の研修目的等について説明、フィリピンの教育機関と日本の教育機関の交流についての現状説明を受けた。
3月22日	午前中、元 EPA 看護師との交流。午後、出国。20:00（日本時間）成田空港着



AUP 学長 Francisco D.Gayaba 氏



Working Student（就労学生）と見交換



AUP の教授会



ADVENTIST MEDICAL CENTER AND COLLEGES



AUP の教職員および学生



元 EPA 看護師

1 0 外部審査対応

審査受審の申請以来、昨年10月に日本高等教育評価機構による外部審査を受審し評価の結果、本年3月に「日本医療科学大学は、日本高等教育評価機構が定める大学評価基準に適合している」と認定された。今後は、機構の評価基準に則り「自己点検評価報告書」を毎年作成しホームページ上で公表していく。加えて今回の受審を契機に教職員一体となった強い体制作りと教育機関としての質の向上に努めていきたい。

<機構が定める大学評価基準を満たしていると
認定された大学に与えられるロゴマーク>



1 1 学位記授与式の実施

平成25年度の「学位記授与式」を3月10日に川越プリンスホテルにおいて行った。今年度は、診療放射線学科70名、リハビリテーション学科理学療法学専攻89名、作業療法学専攻28名の計187名が巣立っていった。



3. 財務の概要

財務データの経年比較

◆◆資金収支計算書◆◆

(単位：千円)

科 目	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
収 入 の 部				
学生生徒等納付金収入	1,515,487	1,504,062	1,835,325	2,028,950
手数料収入	34,475	47,616	48,444	41,074
補助金収入	11,537	95,660	74,323	67,649
資産運用収入	2,275	838	1,116	1,343
資産売却収入			5,563	0
雑収入	5,533	10,835	12,120	16,378
前受金収入	310,250	502,850	481,250	487,500
その他の収入	257,700	308,916	380,445	470,495
資金収入調整勘定	△ 321,685	△ 318,117	△ 515,246	△ 485,149
前年度繰越支払資金	1,324,513	1,564,854	1,411,099	1,911,334
収入の部合計	3,140,085	3,717,514	3,734,439	4,539,574

支 出 の 部				
人件費支出	627,985	640,711	800,350	922,834
教育研究経費支出	180,958	307,559	217,084	314,712
管理経費支出	81,124	113,040	90,978	100,768
借入金等利息支出	2,700	2,383	2,065	5,198
借入金等返済支出	14,440	14,440	14,440	86,640
施設関係支出	379,844	802,993	16,035	51,760
設備関係支出	52,769	148,154	18,265	38,775
資産運用支出	0	26,000	29,200	5,650
その他の支出	244,147	310,908	646,498	461,574
資金支出調整勘定	△ 8,736	△ 59,773	△ 11,810	△ 37,960
次年度繰越支払資金	1,564,854	1,411,099	1,911,334	2,589,623
支出の部合計	3,140,085	3,717,514	3,734,439	4,539,574

◆◆消費収支計算書◆◆

科 目	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
消 費 収 入 の 部				
学生生徒等納付金	1,515,487	1,504,062	1,835,325	2,028,950
手数料	34,475	47,616	48,444	41,074
補助金	11,537	95,660	74,323	67,649
資産運用収入	2,275	838	1,116	1,343
資産売却差額			328	
雑収入	5,533	10,835	12,120	16,378
帰属収入合計	1,569,307	1,659,011	1,971,656	2,155,394
基本金組入額合計	△ 404,508	△ 904,137	△ 78,610	△ 74,087
消費収入の部合計	1,164,799	754,874	1,893,046	2,081,307

消費収支計算書（続き）

科 目	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
消費支出の部				
人件費	637,404	658,238	814,800	927,692
教育研究経費	336,752	434,655	380,227	470,898
管理経費	88,719	120,863	100,145	109,854
借入金等利息	2,700	2,383	2,065	5,198
資産処分差額等	1,100		11,220	
消費支出の部合計	1,066,675	1,216,139	1,308,457	1,513,642
当年度消費収入超過額	98,124		584,589	567,665
当年度消費支出超過額		461,265		
前年度繰越消費収入超過額	△ 47,184	50,940	△ 410,325	174,264
翌年度繰越消費収入超過額	50,940		174,264	741,928
翌年度繰越消費支出超過額		410,325		

◆◆貸借対照表◆◆


科 目	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
資産の部				
固定資産	3,094,233	3,937,350	4,011,818	3,934,032
有形固定資産	2,944,377	3,761,755	3,607,289	3,530,050
その他の固定資産	149,856	175,595	404,529	403,982
流動資産	1,568,349	1,424,604	1,936,221	2,610,255
資産の部合計	4,662,582	5,361,954	5,948,039	6,544,287
負債の部				
固定負債	264,476	267,564	267,574	200,233
流動負債	415,418	668,831	591,706	613,544
負債の部合計	679,894	936,395	859,280	813,777
基本金	3,931,748	4,835,884	4,914,495	4,988,582
消費収支差額	50,940	△ 410,325	174,264	741,928
負債・基本金・消費収支差額の合計	4,662,582	5,361,954	5,948,039	6,544,287


⑥ 監査報告書

監 査 報 告 書

平成 26年 5月 19日

学校法人 城西医療学園
理 事 会 御中
評 議 員 会 御中

監事 岡本与志昭 

監事 中林正則 

私たちは、学校法人城西医療学園の監事として、私立学校法第37条第3項に基づいて、同学園の平成25年度(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)における財産目録及び計算書類(資金収支計算書、消費収支計算書、貸借対照表及び附属明細表)を含め、学校法人の業務並びに財産の状況について監査を行ないました。

私たちは監査にあたり、理事会、評議員会等に出席するほか理事から業務の報告を聴取し、重要な決裁書類等を開覧するなど必要と思われる監査手続きを実行しました。監査の結果、私たちは、学校法人の業務に関する決定及び執行は適切であり、財産目録及び計算書類は会計帳簿の記載と合致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示しており、学校法人の業務及び財産に関し、不整の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実のないことを認めます。

以上